

## ぐんま難病ピア・サポーター養成研修実施要項

### 1. 開催目的

難病療養者が、ピア・サポートに関する基礎知識や傾聴、情報提供などの方法を学び、難病ピア・サポーターとして活動できるよう養成する。

### 2. 主催

群馬県難病相談支援センター

### 3. 募集人数

6名。厚労省が定める指定難病の当事者であること。

### 4. 募集方法

#### ・ 募集案内

群馬大学医学部附属病院内掲示板、群馬県難病相談支援センターのホームページ、県内の保健福祉事務所・保健所を通じて、参加者を募る。

#### ・ 募集期間

2018年3月12日（月）～4月20日（金）

#### ・ 選考方法

応募時に提出した「研修参加への動機と難病ピア・サポーターになってやってみたいこと」（400字程度）により選考。選考は、群馬県難病相談支援センター管理者を選考委員長とし、同職員、群馬県保健予防課担当で組織する選考委員会で行う。

#### ・ 応募方法

郵送またはメール。

### 5. 研修期間・プログラム

#### ・ 2018年5月～2020年3月

・ 初年度の研修プログラムについては、表1参照。

### 6. 会場、その他準備

群馬大学医学部附属病院内カンファレンスルーム3を会場とする。研修会に必要な資料、物品等は、センターで準備する。

(表 1)

## ぐんま難病ピア・サポーター養成研修(2018)基礎研修プログラム

	月	日	曜日	内 容	目 的	時 間 (分)	講 師
1	5	11	金	オリエンテーション、自己紹介		60	相談支援員
				傾聴とは	傾聴の方法と効果を知る	60	相談支援員
2	5	25	金	相談の受け方	基本的な相談の受け方を知る	120	相談支援員
3	6	14	木	難病に関する基礎知識	難病に関する基礎知識を身につける	60	相談支援員
				神経難病患者の療養生活	もっとも重い神経難病患者の療養生活を通して、難病療養者への支援体制や制度、課題などを知る	60	相談支援員
4	7			国や都道府県の難病対策	難病療養者の現状、難病対策について知る	60	難病対策担当者
				難病になったときに役立つ制度	難病療養者が利用できる制度について知る	60	難病対策担当者
5	9	21	金	ピア・サポートの社会学	自分の物語、語り手としての自分など、ピア・サポートを社会学の立場から考える	120	社会学者
6	10	20	土	ピアとしての相談の受け方	共感をキーワードにしたピア相談の基本を理解し、より効果的かつ安全にピア・サポートを行うための基礎知識を身につける	120	社会福祉士
7	11	9	金	語り部と聞き手の体験	参加者が順番に語り手となり聞き手となる(語るための準備には相談支援員が個々に対応する)	60×6人 =360分	相談支援員
8	11	30	金	語り部と聞き手の体験			相談支援員
9	12	14	金	語り部と聞き手の体験			相談支援員
10	2			病気になったときに役立つ社会保障	社会保障の仕組み、傷病手当金、失業保険や障害年金の手続きについて知る	120	社会保険労務士
11	3	15	金	研修会の振り返り、修了式		120	難病対策担当者、相談支援員

開催時間 13:30~15:30

開催場所 カンファレンスルーム3(ただし、第5回の開催場所は、群馬県社会福祉総合センター201会議室)